

Symbio Mail Magazine

No. 10 (2023年11月発行)

目次

華南理工大学・深圳大学訪問記

令和5年度第2回シンビオ講演会の報告

シンビオ・クイズ 温故知新探訪

(京大宇治キャンパス) その2

本号では、6月発行の前号 No.9 以降の主な活動として華南理工大学との共同プロジェクトの一環で吉川会長が9月下旬に訪問の中国深圳大学と華南理工大学訪問記と、10月12日に実施した第2回シンビオ講演会の結果を紹介します。

華南理工大学・深圳大学訪問記

華南理工大学電力学院の楊軍先生が主宰のリスクモニターに関するプロジェクトの招待で吉川会長は9月19日から26日の間、広州にある華南理工大学と深圳大学のプロジェクトメンバーを訪問しました。中国広州核工程有限公司 (CNPEC) のヒューマンマシンシステム研究所を見学した外、深圳大学の中国原子力安全高等研究院では成都および北京から遠来の中国核動力研究设计院 (NPIC) メンバーも参加して情報交換会を行いました。写真Aは南国らしい植生の深圳大学のキャンパス風景です。

吉川理事はこの訪問の機会に、今年4月から岡山県立大学副学長に就任した当会の五福明夫理事の要請で、五福理事が2024年3月29日に岡山

シンビオ社会研究会 〒611-8202 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学エネルギー理工学研究所内

E-Mail: symbio.reserch.office@gmail.com HP: <http://sym-bio.jpn.org/homepage.php>



県総社市の岡山県立大学を会場に実施予定の『機能モデルと社会技術システムの安全に関する国際ワークショップ』(FMWS2024) を中国メンバーに紹介しました。当会協賛のFMWS2024については下のこちらをクリックしてご覧ください。

FMWS2024 は・・・[こちら](#)

fmws2024 (webnode.jp) の QR コード →



第2回シンビオ講演会の報告

当会の八尾健副会長が Ze 拠点の支援で進めているアクティブラーニングによる先端エネルギー科学のパブリックアウトリーチの一環で、『未来を拓く自らが主体のアクティブラーニング』をキーワードに、10月12日に第2回シンビオ講演会を開催しました。当会のこれまでの講演会では世界や日本のカーボンニュートラルの目標達成という現実的観点からエネルギー問題の様々な課題を取り上げてきましたが、今回は視点を変えたテーマの講演会としました。初めの講演では、“最近停滞気味の日本経済を如何に活性化するか？”に関わり、国際経験の豊かな国際通貨研究所客員研

究員の京大名誉教授・森純一氏の『日本の資本市場改革と海外投資家 - 日本悲観論を戒める』と題する講演をして頂きました。次いで2つ目の講演では、地球温暖化防止のため減らすことに関心が傾きがちな大気中の炭酸ガスを生物に学んで新物質の生成に生かす研究に取り組んでいる京都大学エネルギー理工学研究所所長・教授の森井孝氏に、『生物エネルギーシステムの実現に向けた課題』題する講演をして頂きました。



写真 B

講演会の閉会の辞で、辻倉米蔵副会長(写真 B)は、①森先生から日本の長期投資の在り方への卓見を教示され、認識を新たにしたり、②森井先生から莫大な太陽エネルギーの新しい利用の道として生物代謝に着目した新しい物質生成の可能性を提示いただいた、と講評を述べて両先生に感謝の辞を述べました。この講演会の詳しい報告は当会のホームページをご覧ください。

講演会の報告は・・・[ここ](#)

講演会の報告



同じく Ze 拠点の支援で進めている共同研究

『複雑なエネルギーシステムの先進的な故障診

シンビオ社会研究会 〒611-8202 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学エネルギー理工学研究所内
E-Mail: symbio.reserch.office@gmail.com HP: <http://sym-bio.jpn.org/homepage.php>

断・信頼性評価手法の実験研究』はすでに前号で紹介しましたが、来る12月13日の第1回研究談話会でその研究成果を報告する予定です。その案内も当会ホームページに掲載しています。是非多数の皆様のご参加をお願いします。

研究談話会の案内は・・・[こちら](#)

研究談話会案内→



シンビオ・クイズ京の温故知新 探訪

エネルギー理工学研究所ってどんなところ?



写真 C

今年は宇治キャンパスの公開が10月20～21日黄檗プラザで行われ(写真 C)、エネルギー理工学研究所の公開講演会に、約100名の一般市民の方々が参加しました。

ところでそのエネルギー理工学研究所とはどんな研究所かご存じでしょうか?

(クイズの回答は・・・[ここ](#))



回答のQRコード⇒



シンビオ社会研究会への
E-Mailは [こちら](#)

次号 No. 11 発行予定：令和6年1月頃